



☆ 新年スタート~躍進の年にしよう!~

○ 明けましておめでとうございます。2019年が始まりました。約2週間の冬休み、どのように過ごしましたか。1年生の時とは異なり、今年は受験生の学年になることを少しでも意識したでしょうか。毎年初詣に行く人は今年、どんなことを願いましたか。昨年までの経験を振り返り、今年、自分のベクトルを向上させる新しい決意をして新年を迎えてほしいです。

さて、昨年2学期終業式後の学活での東田先生の話覚えていますか。昨年4月からのことを振り返り、学年目標の「ベクトルを向上させよう」という学年目標に込められた先生たちの思いをあらためて話されました。2年生にとって何が課題で、それをどのようにクリアしていくべきか、1年間みなさんが成長できるようにするにはどのような目標がふさわしいのか考え、決めたとことを話されました。今、みなさんのベクトルはどこを向いていますか。新年になり、来年度3年生になるみなさんにとって、正しい方向を向くように気持ちを引き締めてほしいと願います。

さあ、今年の3学期は昨年、一昨年の3学期とは違います。違わなければならないとも言えます。もちろん新年度の準備の学期です。3年になると、行事をこなしながら、進路についてどのようなことを準備して、12月の懇談までに決定していくのか、進路日程についても東田先生から話を聞きました。あっという間に進路決定へと進んでいきます。ですから、この3学期は3年生になる心構えをする学期なのです。4月になってから考えようと思いませんか。3年生になって行事に追われながらバタバタと慌てて考えたりするのでなく、この3学期に、できる準備をしてほしいのです。そのために2月には「高校説明会」があります。この機会を捉えて、家族で進路や将来について話をしてほしいと思います。目標がまだはっきりしていなくても、これまでの成績などから、今後どのような学習をしていくのか、考え、実行することはできます。もう来学期から、来年度からではすまなくなってきました。自分の進路です。先延ばしにはできません。

ベクトルアップのために、目標を正しく見定め、今年の干支の「亥」のように、「猪突猛進」していきましょう!



○ 建築家 安藤忠雄さんの話から・・・

安藤忠雄さんという世界的に有名な建築家を知っていますか?瀬戸内海の美しい景観を損なわないよう全体が地中に埋設された、香川県直島にある「地中美術館」を設計された方です。この方に関する次の話を読んでください。

闘う建築家、異端の建築家といわれ、世界的にその才能が評価されている安藤さん。その歩んできた道は、決して平らで楽なものではなかったのです。安藤さんはコテコテの大阪人。(中略)大阪府立城東工業高校を卒業後、室内装飾の仕事しながらボクシングにも精を出し、プロボクサーのライセンスまで取りました。一方では、独学で建築士の資格も取得。大変な努力家だったようです。

安藤さんは建築家になりましたが、その建築思想はこれまでの建築界の常識を覆すものでした。それは「住吉の長屋」(部屋が一室一室完全に独立し、一軒の家のようになっているもの)という小住宅に代表される建築方法です。これで安藤さんは建築界から注目を浴びたのです。それは規制や慣習を打ち破るという孤独で熾烈な闘いでもあったのです。

これはあらゆる分野において言えることですが、これまでの日本では、ある程度の「学歴」がなければ、いくら才能があっても評価されづらく、その才能を十分に発揮する場すら与えられないという、暗黙の了解のような権威主義があったのです。

建築界のノーベル賞といわれる「プリツカー賞」をはじめとして、日本建築学会賞など数多くの建築賞を受賞していた安藤さんですが、日本で有名になる前に「世界のアンダー」として知られていたのです。不思議なことに、学歴がなくても海外で評価されると「日本でも評価される」のです。(中略)

安藤さんは、1995(平成7)年に起きた阪神・淡路大震災を見て、自然の脅威と現代都市のもろさを思い知らされたそうです。(中略)安藤さんは、建築・都市建設にかかわるプロの職人として責任を感じ、被災地に何度となく足を運んでさまざまなことを学びます。あの震災から十数年の歳月が流れていますが、安藤さんは今でも「安全な都市」とは何かを追い求めています。

(中略)
安藤さんは「運にも恵まれました。でも、運というのは夢をもたなければ こちらにはきません」と言っています。そのとおりだと思います。よく「あいつは運のいいやつだ。ツイている」などと言いますが、何もしないで運などはめぐってくることはありません。

(2007年「現代の偉人・達人から学ぶ人間力」奥野真人著/学事出版より)

みなさんはこの安藤さんの話をどう感じますか。私は、さらにイチロー選手の話も思い出しました。学生するとき、それほど注目されていた選手ではなかったイチロー選手ですが、彼は、バッティングセンターでプロ野球選手並みのスピードボールを、バッターボックスから前へ前へと出て打つ練習をするなど、毎日相当な努力をしていたというのは有名な話です。安藤さんもイチロー選手も、自分の目標を追ってひたすら努力してきた結果が現在につながっているのです。それまで何度となく壁にもぶつかってきたのではないのでしょうか。でも「自分が決めた夢・目標」から逃げ出さず、(自分自身と)闘ってきたのだと思います。自分と向き合うこと、そして自分から逃げないこと、それが大切なのだと思います。これから進路を考えていく上で、少しでも参考にしてみてください。

さて、高校に進学するか就職するかは、だいたい考えていると思います。高校を選択するときにさらに考えてほしいのは、高校卒業後のことです。高校では、高校卒業後に、大学等へ進学するか就職するかで、学習内容が異なることもあるからです。ですから、今ははっきりした将来の職業が決まっていなくても、高校卒業後、就職するか進学するかということも考えてみましょう。そして自分の進路・人生の歩み方を考えるとき、今の学校生活をどのように過ごすべきかがわかってくると思います。

今年度の締めくくりの3学期です。来年度に「繋がる」、充実した学期にしてほしいと思います。



1月の主な行事

- 1 1日(金) 新入生保護者説明会
- 1 2日(土) 土曜授業 朝部活動なし
- 1 5日(火) 3年生一斉面接指導 1~4授業 給食・清掃・帰りの会 1・2年下校 部活動なし
- 1 9日(土) PTA資源物回収
- 2 1日(月) 部活動なし
- 2 8日(月) 生徒集会 部活動なし

○ 保護者のみなさまへ

昨年は行事等いろいろとご協力していただき、ありがとうございました。今年もよろしくお願ひします。

さて、今年はいよいよ最上級生になります。そこでこの3学期は、進路学習の一環として、2月19日(火)に、県立高等学校5校の先生方に来ていただき、「高等学校説明会」を行います。後日案内を配付しますので、ぜひご参加ください。

